

令和7年度テーマ

カスハラから心を守る！メンタルヘルス対策講座

従業員の心の健康づくりに取り組む事業所を支援し、働く皆さまのメンタルヘルスに関する知識を深めていただくため、職場のメンタルヘルス対策に関するセミナーを開催します。また、県保健福祉事務所の保健師による「ゲートキーパー講座」も同時に開催します。企業の管理職や人事労務担当者はもちろん、事業主、従業員の方々など、どなたでも聴講できますので多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

令和7年7月22日 (火)

13時30分～16時00分 (受付13時～)

**受講
無料**

どなたでも
ご参加
いただけます

会場

上田合同庁舎 6階講堂
上田市材木町1-2-6

講師

独立行政法人 労働者健康安全機構
長野産業保健総合支援センター 産業保健師 伊藤 かおる 氏



長野県PRキャラクター『アルクマ』
©長野県アルクマ

近年、カスタマーハラスメント（以下カスハラ）が社会問題として認識され、被害を受けた従業員等のメンタルヘルス不調の要因の1つとなっています。従業員が安心して働くことができる環境を整備するためには、カスハラの現状と、具体的な対応策を学ぶことが不可欠です。

本セミナーでは、カスハラの実態から、従業員へのケア、消費者側の理解を深め円滑な関係を築くための視点、そして組織として取り組むべき対策等、その重要性と実践方法についてお伝えします。

ゲートキーパー（自殺防止）講座

講師 上田保健福祉事務所保健師

ゲートキーパーとは、自殺の危険を示すサインに気付き、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守ることができる人のことです。家族や地域、職場、保健、医療、教育の場面など誰もがゲートキーパーになることができます。

申込先

長野県東信労政事務所

電話 0268-25-7144 FAX 0268-23-1642

メール toshinrosei@pref.nagano.lg.jp

〒386-8555 上田市材木町 1-2-6 上田合同庁舎内

※裏面の申込書を郵送、FAX またはメールでお送りください。